

国スポ スケート・IH競技会 青森県勢展望

スピード
少年女子

根城（八戸高）3年連続入賞へ

運動量重視し打倒北海道 5年ぶり入賞目指す

成IH
少年女子

第78回国民スポーツ大会
冬季大会スケート・アイス
ホッケー競技会は27日～2
月3日、北海道苫小牧市で
開かれる。青森県勢はスピ
ード、アイスホッケー、フ
イギョアに選手、役員ら93
人が参加。天皇杯 男女総
合で昨年（7位）を上回
る成績を目指す。県勢の行
方を展望する。

ハイランドスポーツセンタ
ー）少年女子は先のイン
ターハイで2種目入賞を果
たした根城理実（八戸西高）
に3年連続入賞の期待。成
年男子は、山本大史（県競
技向上対策本部）が2年
連続個人2冠に挑む。今季
は調子を落としているよう
だが、大会では実力を発揮
してくれるはずだ。同女子
は上野恵理子（八学大）が



安保咲野

入賞を狙う。
◇アイスホッケー（30日
～2月3日・nepiaア
イスアリーナほか） 成年
は運動量を重視し、関東の
県関係大学生を多く集め
た。打倒北海道に燃える。
少年は工大一高、八戸工高、
八戸高の選手で編成。初戦
を突破すれば、準決勝でイ
ンターハイ8強の埼玉栄
単独チームの埼玉との対
戦が予想される。勝負強さ
を発揮し、勝利をつかみた
い。

◇フィギョア（28～31日
・nepiaアイスアリー
ナ） 全4種別にエントリ
ーとなり、県の連盟関係者
は「数十年ぶり」と話す。
成年男子は木村哲太（八学
大）と組む木村真人（スー
パーゼビオスポーツ）がブ
ランクを埋められるか。昨

年、都道府県対抗で4位に
入賞した成年女子は、渡辺
倫果（青森山田高一法大）
が国際大会のため出場を見
送り、初出場の安保咲野（八
学大）と、2年ぶりの藤田
海羽（八戸高一慶大）の2
人で挑む。少年女子は聖前
基乃華（工大一高）と藤原
愛菜（江陽中）のペアが都
道府県対抗で5年ぶりの入
賞を目指す。
（千葉達也、磯野雄太郎）